

「佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標」について

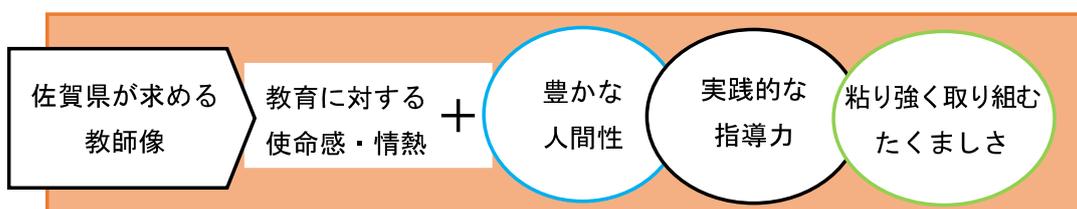
令和8年 3月
佐賀県教育委員会

はじめに

佐賀県教育委員会は、事務職員を含めた教職員自らが生涯にわたって、キャリアに応じて求められる資質の向上に努められるように「佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標（以下、「指標」）」を策定しています。

【佐賀県が求める教師像】

様式には、教職員を志した原点を確認し、日々の教育活動の原動力となるよう佐賀県が求める教師像を示しています。事務職員は佐賀県が求める人材を示しています。



【様式】

それぞれの職におけるキャリアアップが図れるよう、6つの様式で示しています。また、臨時的任用職員についても研修が推進されるよう位置づけています。



様式1 校長、副校長、教頭

様式4 養護教諭、養護助教諭、養護主幹教諭

様式2 主幹教諭・指導教諭

様式5 栄養教諭、学校栄養職員

様式3 教諭、講師

様式6 事務職員

【キャリアパス】※1

キャリアパスを「職」と「立場」の2段階の設定としています。「立場」として示した「若手」「中堅」「ベテラン」は、経験年数を基盤としながら、年数では測れない経験値を加味した設定です。



○ 教諭等のキャリアパス

キャリアパス	職	採用前	教諭、講師		
	立場		若手	中堅	ベテラン

○ 校長、副校長、教頭のキャリアパス

キャリアパス	職	教頭	→	校長	→ 矢印は昇任・採用を表す
		教頭	→	副校長 → 校長	

【キャリアステージ】※2

ライフステージを基盤とし、教員という高度専門職としての職責、経験、適性に応じるためのキャリアステージを設定しています。経験年数の積み重ねとともに、指標に示す内容を達成している状況であれば、経験年数に関わらず次のキャリアへ進んでいけるよう「学び続ける」ための設定です。

様式1では、管理職としての「基礎期①」「基礎期②」「深化・充実期」「発展期」を示しています。様式2は、教諭からの「発展期」を示し、様式3から様式6はそれぞれの職におけるキャリアステージとして設定しています。

○ 教諭、講師、栄養教諭、学校栄養職員、事務職員

養成期	基礎期	深化期	充実期	発展期
-----	-----	-----	-----	-----

○ 養護教諭、養護助教諭、養護主幹教諭

養成期	基礎期	深化・充実期	発展期①	発展期②
-----	-----	--------	------	------

※1 「キャリアパス」：その職や立場に就くために必要な資質・能力の順序を示したもの。

※2 「キャリアステージ」：経験年数を節目とするライフステージを基盤とし、達成状況を節目として設定したもの。

【文部科学省指針を参酌する】

教育公務員特例法第22条の3「公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指針を参酌し、(途中省略)指標を定めるものとする。」に沿って、文部科学省指針との整合性を図っています。

「近年の学校を取り巻く状況の変化の視点」などの現代的教育課題は、研修計画策定等に関する要綱に基本方針として規定しています。

【関連】

校長及び教員としての資質の向上に関する指標

公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該校長及び職員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する指標を定めるものとする。

教員研修計画

公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指針を踏まえ、当該校長及び職員の研修について、毎年度、体系的かつ効果的に実施するための計画を定めるものとする。

協議会

公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指標の策定に関する協議並びに当該指標に基づく当該校長及び教員の資質向上に関して必要な事項についての協議を行うための協議会を組織するものとするとともに、協議会は、指標を策定する任命権者及び公立小学校等の校長及び教員の資質の向上に関係する大学等をもって構成するものとする。

おわりに

佐賀県公立学校の教職員における急激な世代交代を踏まえ、複雑化・多様化する教育課題解決のため、佐賀県の児童生徒の自己有用感※3を高め、学び続ける教職員の資質向上に資するよう指針を策定するものです。

※3 「自己有用感」：自分と他者（集団や社会）との関係を自他共に肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的評価。「生徒指導リーフ18」国立教育政策研究所

様式1(校長、副校長、教頭) 佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

佐賀県が求める教師

教育に対する使命感・情熱

豊かな人間性

実践的な指導力

粘り強く取り組むたくましさ

→ 矢印は昇任・採用

キャリアパス	職	教頭		校長	
		教頭	副校長	校長	校長
資質・能力	ステージ	基礎期①	基礎期②	深化・充実期	発展期
		リーダーとして学校運営を推進する。		学校のビジョン形成とトップリーダーとしての資質・能力を高める。	学校のトップリーダーとしての経験を波及させ、不断の研修で資質・能力を高める。
教職に必要な素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	高い倫理観と法令遵守	高い倫理観と法令遵守の精神を教職員に的確に指導する能力を備えている。	高い倫理観と法令遵守の精神を教職員に的確に指導し、行動変容を促す能力を備えている。	
		コミュニケーション	管理職として、教職員が安心して業務を行うことができるようなコミュニケーションの能力を備え、学校外の地域や関係機関と良好な関係を築くことができる。	管理職として、教職員が安心して業務を行うことができるようなコミュニケーションの能力を備え、学校の代表として学校外の地域や関係機関と良好な関係を築き、学校の教育力を最大化することができる。	
	ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを的確に活用して学習指導や学校での事務処理を適切に行ったり、教職員の事務について指導・助言をしたりする能力を備えている。	学校課題についての豊富な知識・経験・情報に基づき、ICTや情報・教育データを的確に活用して冷静かつ迅速に判断する能力を備えている。		
	使命感と熱意	教育公務員としての崇高な使命について、組織力を活用して職務を遂行し、児童生徒の自己有用感を高めようとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての崇高な使命について、教職員に理解させるとともに、自らもより高い倫理観を持って組織力を活用して的確に職務遂行し、児童生徒の自己有用感を高めることができる。		
教育公務員の使命と責任	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性や学習上・生活上の支援の工夫について、教職員に適切に指導・助言する能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応についての体制づくり及び教育環境の整備を的確に行う能力を備えている。		
	職務遂行能力	学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、組織力を活用して職務を遂行している。	学校の将来像を有し、学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、リーダーシップにより組織力を高め適切に職務を遂行している。		
教職の実践	学校経営力	判断・決断力	校長（及び副校長）の補佐として、学校課題について、豊富な知識・経験・情報に基づき、冷静かつ迅速に判断している。	学校の責任者として、学校課題について、豊富な知識・経験・情報に基づき、冷静かつ迅速に判断し、決断している。	
		折衝・調整力	学校教育活動全般について適切な説明を行うとともに、教育目標の実現に向けて調整を行い、合意を形成している。	学校を取り巻く状況を的確に把握し、明確に方針を示し、学校教育目標の実現に向けて調整を行い、合意を形成し、学校の教育力を高めている。	学校を取り巻く状況を的確に把握し、明確に方針を示し、学校教育目標の実現に向けて適切に調整を行い、合意を形成し、学校の教育力を最大化している。
	指導育成力	学校を取り巻く状況を的確に把握し、校長の示す方針を受け、教育課題を解決している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する優秀な人材を育成している。
	管理・統率力	校長（及び副校長）を補佐し、所属職員を統率し、教育課程管理をはじめとする学校の管理・運営を円滑に進めている。	リーダーシップを発揮し、所属職員を統率を適切に行い、教育課程管理をはじめとする学校の管理・運営を円滑に進めている。		
	チーム学校を支えるマネジメント力	学校組織の理解と運営	学校運営について、ビジョンの策定及びプランの構築に参画している。	教職員の管理を行い、適切な健康管理と人事管理を通して学校運営を円滑に進めている。	
		人材育成	教職員の職能成長の視点をもち、教育課題を意欲的に解決する人材育成をしている。校長の人材育成ビジョンに基づく人材育成をしている。	人事評価制度等を通して、教職員の職能成長を促す人材育成を展開している。	
危機管理	危機管理	危機の未然防止のために、学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止を図っている。	リスクマネジメントを理解し、未然防止及び危機の再発防止を図っている。	リスクマネジメントを実践し、教職員への危機管理意識を高めるとともに、未然防止及び危機の再発防止をしている。	
	働き方改革	校長の働き方改革ビジョンに基づき、働き方改革に取り組んでいる。	教職員の勤務時間管理及び健康管理、業務の見直しや適正化、必要な執務環境の整備等の働き方改革を組織全体で推進している。		

様式2(主幹教諭・指導教諭) 佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

佐賀県が求める教師像

教育に対する使命感・情熱 +

豊かな人間性

実践的な指導力

粘り強く取り組むたくましさ

キャリアパス	職	指導教諭	主幹教諭
--------	---	------	------

資質・能力		ステージ	発展期	
			組織運営を推進したり、教科指導や児童生徒指導等の高度な実践を展開したりする。	
教職に必要な素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	高い倫理観と法令遵守	高い倫理観と法令遵守の精神を教職員に対して的確に指導・助言する能力を備えている。	
		コミュニケーション	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築き、適切に対応するとともに、他の教職員の手本となるようなコミュニケーションの能力を備えている。	
		ICTや情報・教育データの利活用	学校課題についての豊富な知識・経験・情報に基づき、ICTや情報・教育データ等を的確に活用したり、冷静かつ迅速に判断したりする能力を備えている。	
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	教育公務員としての自覚を深め、教職員に対して適切に指導・助言し、児童生徒の自己有用感を高めようとする姿勢を身に付けている。	
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応		特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等をより深く理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をしたり、教職員に対して適切に指導・助言したりする能力を備えている。		
教職の実践	主幹教諭・指導教諭に求められる学習指導力・生徒指導力	学習指導	教科・科目等に関するより高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、効果的な学習指導と授業改善を行うとともに、教職員への指導・助言を通して組織として児童生徒の学力を向上させている。	
		生徒指導	学級経営や生徒指導及び進路指導、教育相談に関するより高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、発達段階と個に応じた適切な指導を行うとともに、教職員への適切な指導・助言で学校力を高めている。	
	チーム学校を支えるマネジメント力	校務分掌	分掌した校務に積極的に取り組み、効率的に事務処理を行い、学校運営の円滑化に貢献している。	教育目標の実現に向けて、適切に校長（及び副校長）、教頭を補佐し、校内各分掌の業務を調整統括している。
		学校運営の企画調整	学校教育目標の実現に向けた適切な企画・立案・調整の能力を持ち、学校運営に積極的に貢献している。	
		人材育成	教職員の指導育成に積極的に取り組み、適切な指導・助言を行い、教育指導の改善を推進している。	
	危機管理	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応をしている。		

様式3(教諭、講師) 佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

佐賀県が求める教師像

教育に対する使命感・情熱 +

豊かな人間性

実践的な指導力

粘り強く取り組むたくましさ

キャリアパス	職 立 場	採用前	教諭、講師			
			若手	中堅	ベテラン	
ステージ		養成期	基礎期	深化期	充実期	発展期
資質・能力		教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、実践力を磨く。	ミドル段階として組織運営に参画したり、教科指導や児童生徒指導等の専門性を高めたりする。	リーダー、フォロワーとして学校運営を推進する。	組織運営を推進したり、教科指導や児童生徒指導等の高度な実践を展開したりする。
教職に必要な素養	高い倫理観と法令遵守	高い倫理観をもち、法令を遵守して学修に取り組むことができる。	高い倫理観をもち、法令を遵守した教育活動を展開する能力を備えている。	高い倫理観をもち、法令を遵守した教育活動を展開したり、教職員へ助言したりする能力を備えている。	高い倫理観をもち、法令遵守の精神を教職員に的確に指導する能力を備えている。	高い倫理観をもち、法令遵守の精神を教職員に對して的確に指導・助言する能力を備えている。
	教育公務員に求められる基礎的な能力	身だしなみ、言葉遣いを適切に整え、誠実に協調して物事に対処することができる。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築こうとする姿勢を身に付けている。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築くことができる。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築き、適切に対応することができる。	
	ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データについて、基礎的な知識を習得し、学校での事務や学習指導の内容について理解している。	学校での事務や学習指導についてICTや情報・教育データを活用する能力を備えている。	学校での事務や学習指導についてICTや情報・教育データを適切に活用する能力を備えている。	学校での事務や学習指導についてICTや情報・教育データを的確に活用したり、教職員に指導・助言をしたりする能力を備えている。	学校課題についての豊富な知識・経験・情報に基づき、ICTや情報・教育データ等を的確に活用したり、冷静かつ迅速に判断したりする能力を備えている。
	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命と情熱を有し、学校教育に関する今日的な課題に関心を持っている。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動し、児童生徒の自己有用感を養おうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての自覚を深め、分掌主任、学年主任等として教職員へ助言するなどして、児童生徒の自己有用感を養おうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての自覚を深め、組織力を活用して職務を遂行し、児童生徒の自己有用感を育もうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての自覚を深め、教職員に対して適切に指導・助言を行い、児童生徒の自己有用感を高めようとする姿勢を身に付けている。
教職の実践	教育公務員の使命と責任	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、学習上・生活上の支援の工夫に対する基礎的な知識・技能の習得に努めている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、組織的に対応するために必要となる基礎的な知識や支援方法を身に付けるとともに、学習上・生活上の支援をする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を深く理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をしたり、教職員に対して適切に指導・助言したりする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等をより深く理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をしたり、教職員に対して適切に指導・助言したりする能力を備えている。
	教諭等に求められる学習指導力・生徒指導力	学習指導要領を理解するとともに、授業を構想する力を持っている。授業展開に必要な基礎的な技能を獲得し、児童生徒の反応を想定した学習指導案を作成している。学習評価の意義と方法について理解している。	教科・科目等に関する専門的知識・技能を持ち、効果的な学習指導を行い、児童生徒の学力を向上させるとともに、絶えず授業改善に取り組んでいる。	教科・科目等に関する専門的知識・技能を持ち、効果的な学習指導と授業改善を行うとともに、教職員へ指導・助言を通して組織として児童生徒の学力を向上させている。	教科・科目等に関する高度な専門的知識・技能を持ち、効果的な学習指導と授業改善を行うとともに、教職員への指導・助言を行っている。	教科・科目等に関するより高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、効果的な学習指導と授業改善を行うとともに、教職員への指導・助言を通して組織として児童生徒の学力を向上させている。
	生徒指導	児童生徒の心理と発達に関する基礎的な知識を身に付け、個々の特性や状況に応じた対応の必要性と生徒指導や教育相談の意義を理解している。	学級経営や生徒指導及び進路指導、教育相談に関する専門的知識・技能を持ち、発達段階と個に応じて適切に指導している。	学級経営や生徒指導及び進路指導、教育相談に関する専門的知識・技能を持ち、発達段階と個に応じて適切に指導するとともに、教職員への適切な指導・助言を通して学校力を高めている。	学級経営や生徒指導及び進路指導、教育相談に関する高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、発達段階と個に応じた適切な指導を行うとともに、教職員への適切な指導・助言を通して学校力を高めている。	学級経営や生徒指導及び進路指導、教育相談に関するより高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、発達段階と個に応じた適切な指導を行うとともに、教職員への適切な指導・助言を通して学校力を高めている。
	チーム学校を支えるマネジメント力	学校教育の社会的位置づけ、制度、学校組織や校務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解している。	担当した校務分掌に積極的に取り組み、正確に事務処理を行い、学校運営の円滑化に貢献している。	担当した校務分掌に積極的に取り組み、効率的に事務処理を行い、学校運営の円滑化に貢献している。	高度な専門的知識・技能と実践力を持ち、校務分掌に積極的に取り組み、効率的に事務処理を行い、学校運営の円滑化に貢献している。	学校教育目標の実現に向けた適切な企画・立案・調整の能力を持ち、学校運営に積極的に貢献している。
チーム学校を支えるマネジメント力	人材育成	学び続ける教職員の重要性や教職員の協働性について理解し、その実現に向けて自己課題を見い出している。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動を展開している。	分掌主任、学年主任等として、課題を共有した環境作りをしている。	教職員の職能成長の視点を持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。	教職員の指導育成に積極的に取り組み、適切に指導・助言を行い、教育指導の改善を推進している。
	危機管理	危機管理の重要性及び危機を予見し、回避する際の行動を理解している。	安全に配慮した教室環境を整備し、危機を察知した際は迅速に連絡している。	危機を予測した未然防止に取り組み、危機を察知した際は迅速に連絡している。	危機の未然防止のための学校環境の改善及び危機の再発防止を図っている。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応をしている。

様式4(養護教諭、養護助教諭、養護主幹教諭) 佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

佐賀県が求める教師像 教育に対する使命感・情熱 + 豊かな人間性 実践的な指導力 粘り強く取り組むたくましさ

キャリアパス		職 立場	養護教諭、養護助教諭				
			養護教諭、養護助教諭			養護主幹教諭	
		採用前	若手	中堅	ベテラン	養護主幹教諭等	
資質・能力	ステージ	養成期	基礎期	深化・充実期	発展期①	発展期②	
	教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する。	組織の一員として教育活動を展開し、実践力を磨く。	ミドル段階として組織運営に参画したり、保健指導や児童生徒指導等の専門性を高めたりする。リーダー、フォロワーとして学校運営を推進する。	組織運営を推進したり、保健指導や児童生徒指導等の高度な実践を展開したりする。	主幹教諭等として組織運営を推進したり、保健指導や児童生徒指導等の高度な実践を展開したりする。		
教職に必要な素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	高い倫理観と法令遵守	高い倫理観をもち、法令を遵守して学修活動に取り組むことができる。	高い倫理観をもち、法令を遵守した教育活動を展開したり、教職員へ助言したりする能力を備えている。	高い倫理観をもち、法令遵守の精神を教職員に的確に指導する能力を備えている。	高い倫理観をもち、法令遵守の精神を教職員に的確に指導・助言する能力を備えている。	
		コミュニケーション	身だしなみ、言葉遣いを適切に整え、誠実に協調して物事に対処することができる。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築こうとする姿勢を身に付けている。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築くことができる。	教職員や児童生徒、保護者、地域住民等と良好な人間関係を築き、適切に対応することができる。	
		ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データについて、基礎的な知識を習得し、学校での事務の内容について理解している。	学校での事務についてICTや情報・教育データを活用する能力を備えている。	学校での事務についてICTや情報・教育データを適切に活用する能力を備えている。	学校での事務について、ICTや情報・教育データを的確に活用したり、教職員の事務について指導・助言をしたりする能力を備えている。	学校課題についての豊富な知識・経験・情報に基づき、ICTや情報・教育データ等を的確に活用したり、冷静かつ迅速に判断したりする能力を備えている。
	教育公務員の使命感と熱意	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命と情熱を有し、学校教育に関する今日的な課題に関心を持っている。	教育公務員としての自覚を深め、組織の一員として行動し、児童生徒の自己有用感を養おうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての自覚を深め、分掌主任等として教職員へ助言するなどして、児童生徒の自己有用感を養おうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての自覚を深め、組織力を活用して職務を遂行し、児童生徒の自己有用感を育もうとする姿勢を身に付けている。	教育公務員としての崇高な使命について自覚を深め、主幹教諭等として教職員に対して適切に指導・助言し、児童生徒の自己有用感を高めようとする姿勢を身に付けている。
		特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、学習上・生活上の支援の工夫に対する基礎的な知識・技能の習得に努めている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、組織的に対応するために必要となる知識や支援方法を身に付けるとともに、学習上・生活上の支援をする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を深く理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をしたり、教職員に対して適切に指導・助言したりする能力を備えている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等をより深く理解し、組織力を活用して、学習上・生活上の支援をしたり、教職員に対して適切に指導・助言したりする能力を備えている。
		保健管理	学校保健安全法等の法令を理解するとともに、養護教諭として保健管理を構想する力を持っている。	児童生徒の健康の保持・安全の確保に向けた保健管理を適切に行っている。	児童生徒の健康の保持・安全の確保に向けた専門的知識と実践力を持ち、保健管理を適切に行っている。	保健管理や保健教育、健康相談において高度な専門的知識・技能を持ち、組織を生かして適切に実践している。	主幹教諭等として、保健管理や保健教育、健康相談において専門的知識・技能を持ち、組織を生かして的確に実践している。
	教職の実践	養教等に求められる保健管理・保健教育力等	保健教育・健康相談	児童生徒の健康保持に必要な基礎的な技能を理解している。	児童生徒の健康の保持・安全の確保に向けて適切に指導している。	専門的知識と実践力を持ち、児童生徒の健康の保持・安全の確保に向けて適切に指導している。	
		保健組織活動	保健組織活動や学校内外の協力体制の重要性を理解している。	保健組織活動の意義を理解し、関係者等と連携して、児童生徒の健康づくりに取り組んでいる。	保健組織活動の企画・運営に参画し、関係者等と連携して児童生徒の健康づくりに取り組んでいる。	児童生徒の課題解決のために、保護者や学校内外の関係機関との連携を図り、組織的な活動を企画・運営している。	地域の保健課題解決に向けたマネジメント力を発揮し、地域の関係者と連携して組織活動を推進している。
		校務分掌・保健室経営	学校教育の社会的な位置づけ、制度、学校組織、保健室経営や校務分掌を理解するとともに、養護教諭の役割と職務内容を理解している。	学校教育目標を理解し、保健室経営の方針を立て、保健室経営計画を作成し、校内の共通理解を図っている。	学校教育目標の実現に向けて、保健室経営を通して、校内組織の充実を積極的に図っている。	保健室経営や学校保健活動と関連付けて学校づくりに参画し、教育活動の活性化を図っている。	主幹教諭等として、保健室経営の立場から、学校教育目標の実現に向けた適切な企画・立案・調整の能力を持ち、学校運営に積極的に貢献している。
		チーム学校を支えるマネジメント力	人材育成	学び続ける教職員の重要性や教職員の協働性について理解し、その実現に向けて自己課題を見出し出している。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動を展開している。	分掌主任等として、課題を共有できる環境作りをしている。	教職員の職能成長の視点を持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。
危機管理		危機管理の重要性及び危機を予見し、回避する際の行動を理解している。	安全に配慮した学校環境を整備し、危機を察知した際は迅速に連絡している。	危機を予測した未然防止に取り組み、危機を察知した際は迅速に連絡している。	危機の未然防止のための学校環境の改善及び危機の再発防止を図っている。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を図っている。	

職・立場	担当職			監督職		管理職	
	主事	主査	主任主査	事務主任	事務主幹	事務長	統括事務長
	基礎期	深化期	深化期・充実期・発展期	充実期・発展期		発展期	
資質・能力	基礎期	深化期	充実期	発展期			
	基礎期	深化期	充実期	発展期			
基本姿勢	<ul style="list-style-type: none"> 高い志を持ち、常に県民の目線、立場で考え、行動している 県民からの信頼が得られるよう、真摯かつまっすぐな姿勢で業務に取り組んでいる 			<ul style="list-style-type: none"> 高い志を持ち、常に県民の目線、立場で考え、行動し、困難な業務にも挑戦している 県民から信頼される教育を実現するために、真摯かつまっすぐな姿勢で臨んでいる 		<ul style="list-style-type: none"> 真に求められる教育を目指し、県民の本質的な期待に応えるために、高い志を持って行動し、挑戦している 県民から信頼される教育を実現するために、真摯かつまっすぐな姿勢で臨んでいる 	
コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> 公務員としての自覚を持つ 服務規律や法令等を正しく理解し、遵守する 社会人としてのルールやマナーを守る 		<ul style="list-style-type: none"> 公務員としての自覚を持ち、それを行動として示す 服務規律や法令等を遵守する 		<ul style="list-style-type: none"> 服務規律や法令等を所属職員に遵守させる 公務員としても社会人としても、学校内外の模範となる行動をする 		
企画力・構想力	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務に係るアイデアを考案する 担当業務に係る課題の把握に努め、工夫や改善を少しでも行う 	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務に係る新たな施策や課題解決策を立案する 業務の手順の見直し、新たな方法や技術導入など、担当業務の工夫・改善を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務に係る実現性の高い新たな施策や課題解決策を立案する 業務の取捨選択や手順の見直し、新たな方法や技術の導入など、事務室及び学校運営支援室全体の業務の改善を行う 学校運営支援室を活用し、学校全体に係る業務の改善及び課題解決策を立案する 	<ul style="list-style-type: none"> 高度な経験や専門性を活かしながら、新たな施策や課題解決策を立案する 専門的見地から、業務の質の向上や効率化などに寄与する方策を立案する 施策を立案する際には、所属のリソース(人員、設備、財源)及び所属外のリソースを考慮して最適化している 	<ul style="list-style-type: none"> 高度な経験や専門性を活かしながら、所属を取り巻く状況を多角的に把握し、新たな施策や課題解決策を立案する 所属内で出てきた施策案をより実現性が高く効果的なものへと高める 施策を立案する際には、所属のリソース(人員、設備、財源)及び所属外のリソースを考慮して最適化している 		
	先見性・大局観	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務に係る将来の展開をイメージする 担当業務の遂行に当たって、その及ぼす影響を予測し、周囲の指導を受けながら、事前に対応策を講じる 	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務について、先で起こり得る事態を予測し、今後必要になると見込まれる対応策を講じる 施策を検討する際には、県教育全体の動きをイメージする 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務について、先で起こり得る事態を予測し、今後必要になると見込まれる対応策を講じる 施策を検討する際には、県教育全体の動きをイメージする 	<ul style="list-style-type: none"> 所属全体を見通して、中長期的な予測や社会全体の動向などの複合的な観点から、高い専門性を基にした新たな施策の立案に取り組む 県教育全体を俯瞰し、新たな施策の立案に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 所属に關係する分野において、中長期的な予測や社会全体の動向などの複合的な観点から、常に一歩先を意圖して対応する 県教育全体を俯瞰し、新たな施策の立案に取り組む 	
	リスク対応	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務を遂行する上でのリスクを把握する リスクが顕在化した場合は、上司へ報告し、その指示に従い対応する 	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務を遂行する上でのリスクを幅広く把握する 上司の指示の下、リスクの予防策や対応策を講じる リスクが顕在化した場合は、上司へ報告し、その指示に従い対応する 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務において想定されるリスクを幅広く把握し、必要に応じて、上司に報告する リスクの予防策や対応策を講じる リスクが顕在化した場合は、定められた手順等に依り対応する 	<ul style="list-style-type: none"> 所属全体及び学校運営支援室において想定されるリスクを幅広く把握する リスクの予防策や対応策を精査し、より効果的なものへと高める 想定外のリスクが顕在化した場合は、専門的見地から部下に指示し、対応策を講じる 	<ul style="list-style-type: none"> 所属全体及び学校運営支援室において想定されるリスクのうち影響度の高いものを確実に把握する リスクの予防策や対応策を精査し、より効果的なものへと高める 想定外のリスクが顕在化した場合は、専門的見地から部下に指示し、対応策を講じる 	
収集・分析	情報収集・ネットワーク構築	<ul style="list-style-type: none"> 担当する業務に必要な情報を収集している 	<ul style="list-style-type: none"> 担当する業務に必要な情報を幅広く収集している 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務に必要な情報を幅広く収集している 人的ネットワークから、業務に役立つ情報を得ている 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い情報源や人的ネットワークから、有益な情報を得ている 部下の情報収集やネットワーク構築を支援し、所属として必要な情報を得ている 		
	分析力	<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報を分かりやすく分類・整理する 	<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報を整理し把握している 情報を担当業務に係る課題の発見に活用している 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室で収集した情報を整理し分析している 情報を事務室及び学校運営支援室の業務に係る課題の発見に活用している 	<ul style="list-style-type: none"> 所属の業務に關連する分野の情報を把握し、多角的に分析している 情報を基にして、所属の業務に係る新たな課題の発見や将来予測に活用している 	<ul style="list-style-type: none"> 所属内外の情報を把握し、多角的に分析している 情報を基にして、所属の業務に係る新たな課題の発見や将来予測に活用している 	
業務遂行	業務推進(達成力、進捗管理、効率性)	<ul style="list-style-type: none"> 上司や周囲の指導・支援を受けながら、期限までに粘り強くやり遂げる 効率性を意識して、業務に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 進捗状況を管理し、不明点等を調べながら、期限までに粘り強くやり遂げる 効率的に進めるための段取りをつけ、業務に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務の進捗状況を管理し、組織目標の達成に向けて部下を支援し、業務を完了させる 	<ul style="list-style-type: none"> 所属及び学校運営支援室の業務の進捗状況を管理し、組織目標の達成に向けて部下を支援したり、改善策を提示しながら、一定の成果を出す 管内(地区内)の事務業務に係る進捗把握に努める 		
	正確性	<ul style="list-style-type: none"> 上司や周囲の指導・支援を受けながら、担当業務を正確に処理する 	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務を正確に処理する 	<ul style="list-style-type: none"> ミスや漏れが生じないよう事務室及び学校運営支援室の業務に目を配る 	<ul style="list-style-type: none"> ミスや漏れが生じないよう所管する業務全体のチェックを行う 		
	専門性(知識・技能)	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務に必要な知識・技能を身に付けている 県職員として身に付けておくべき基本的な知識、仕事の進め方を習得している 	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務に必要な知識・技能を習得し、活用している 担当業務の知識・技能を深め、高い専門性を有している 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務に必要な知識・技能を有し、部下に対し、必要な指導・助言を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 高い専門性及び組織マネジメントに必要な知識・技能を有し、組織目標の達成に活用している 		
	判断力	<ul style="list-style-type: none"> 予め定められた要件等に依り、判断する 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務に關して、適時、的確に判断するためのサポートを行う 予め定められた要件等に依り、判断する 	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の業務に關して、仕事の重点や優先順位を考慮し、適時、的確に判断する 	<ul style="list-style-type: none"> 組織目標の達成に向け、適時、的確に判断する 		
	統率力			<ul style="list-style-type: none"> 部下をよく掌握し、事務室及び学校運営支援室全体を前向きに動かす 	<ul style="list-style-type: none"> 組織目標の達成に向け、所属長とともに部下をよく掌握し、所属全体を前向きに動かす 管内(地区)全体を前向きに動かす 		
コミュニケーション	理解力	<ul style="list-style-type: none"> 上司や周囲の指示・指導を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 上司や周囲の指示・指導を正しく理解する 自らに期待される役割を理解し、行動する 	<ul style="list-style-type: none"> 所属の目標や方針を理解する 上司や周囲の指示・指導の本質的な部分まで理解する 自らに期待される役割を理解し、行動する 	<ul style="list-style-type: none"> 組織目標や方針を的確に踏まえ、所属が果たすべき役割を理解する 所属長を補佐し、自らが果たすべき役割と責任を理解し、全うする 		
	説明・報告	<ul style="list-style-type: none"> 上司や同僚に対して、報告・連絡・相談を行う 相手に分かりやすく説明する 	<ul style="list-style-type: none"> 上司や同僚に対して、適時適切な報告・連絡・相談を行う 相手に理由や根拠を示しながら、適切に説明する 	<ul style="list-style-type: none"> 上司に対して、重要度・緊急度を踏まえた適切な報告・連絡・相談を行う 相手の立場に立って理由や根拠を示しながら、適切に説明する 	<ul style="list-style-type: none"> 上司に対して、重要度・緊急度を踏まえた適切な報告・連絡・相談を行う 相手の立場に立って理由や根拠を示しながら、適切に説明し、その理解を得る 	<ul style="list-style-type: none"> 所属長に対して、重要度・緊急度を踏まえた適切な報告・連絡・相談を行う 所属及び学校運営支援室の業務について、相手へ適切な説明を行い、理解を得る 	
	応対・調整・交渉	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見・要望をしっかりと聞き、内容を把握する 冷静さを保ち、誠実・丁寧に対応する 職務上の関係者と調整を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見・要望を傾聴し、その背景や内容を正確に把握する 校内外の関係者等との調整・交渉を行い、一定の着地点を見出す 	<ul style="list-style-type: none"> 困難な状況でも根拠強く対応し、相手の意図や内容を正確に把握する 校内外の関係者等との調整・交渉を行い、一定の着地点を見出す 	<ul style="list-style-type: none"> 困難な状況でも相手との信頼関係を構築する 所属及び学校運営支援室の重要課題について、調整・交渉を行う 利害が対立する関係者等であっても、調整・交渉を行い、良い結果を導き出す 		
組織運営	組織方針の浸透			<ul style="list-style-type: none"> 所属、事務室及び学校運営支援室の目標や方針を理解し、部下と共有した上で、事務室及び学校運営支援室に浸透させる 	<ul style="list-style-type: none"> 所属長を補佐し、組織の目的や方針を所属全体に浸透させる 管内(地区内)の事務長と協力して管轄統括事務長を補佐し、管内(地区)組織の目的や方針を浸透させる 		
	適材適所の配分			<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室の円滑な運営のため、部下の経験、能力等を勘案し、適切に業務を割り振る 状況変化があった場合は、事務室及び学校運営支援室内で業務配分を変更するなど、適切に対応する 	<ul style="list-style-type: none"> 所属長を補佐し、業務配分の変更を行うなど、常に所属全体の最適化を図る 職員の配属や業務配分の変更を行うなど、常に所属全体の最適化を図る 業務配分を通して、部下に役割と責任を意圖させる 		
	部下等の育成		<ul style="list-style-type: none"> 業務を通じた適切な指導・支援を行い、同僚(後輩)を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> 部下の業務遂行の状況や行動を的確に把握し、公正公平な人事評価を行う 業務を通じた適切な指導・支援を行い、部下を育成する 自己啓発や研修受講などを勧め、部下の能力開発を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 部下の業務遂行の状況や行動を的確に把握し、公正公平な人事評価を行う 業務を通じた適切な指導・支援を行い、部下を育成する 自己啓発や研修受講などを勧め、部下の能力開発を行う 		
	働きやすい職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 事務室及び学校運営支援室内のコミュニケーションを促進する 周りの職員のコンディションに目を配り、必要に応じてサポートする 		<ul style="list-style-type: none"> 所属及び学校運営支援室内のコミュニケーションを促進する 部下のコンディションを把握し、必要に応じてサポートする 部下の育児や介護などの状況に配慮し、職務と両立できるようサポート体制を整える 	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人がモチベーション高く業務を遂行できるよう、リーダーシップを発揮し、ワーク・ライフ・バランスを推進する 所属全体のコミュニケーションを促進する 部下のコンディションを把握し、サポート体制を整える 部下の育児や介護などの状況に配慮し、職務との両立ができるようサポート体制を整える 		